


～男女共同参画であなたもわたしもハッピーに～  
ウィズレター

2022年  
6月  
50号

発行 市川市 総務部 多様性社会推進課  
市川市市川 1-24-2 電話 047-322-6700

市川市男女共同参画センター **ウィズ** 

男女共同参画センター（愛称 ウィズ）は、性別にかかわらず対等な立場であらゆる活動に参画し、喜びも責任も分かち合う男女共同参画社会の実現を目指すための拠点施設です。

愛称の“ウィズ”は、男女ともに、老いも若きもともにという意味が込められています。

毎年6月23日から29日は「男女共同参画週間」です！

「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、様々な取組を通じ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。

今年の男女共同参画週間のキャッチフレーズは、

「あなたらしい」を築く、「あたらしい」社会へ

です。

『男だから』『女だから』といった性別役割意識にとらわれず、個性と多様性を尊重し、自身の可能性を信じて誰もが生きがいを感じられる社会の実現を目指しましょう。



令和4年度男女共同参画週間ポスター

〈作成〉内閣府 男女共同参画局

ウィズでは男女共同参画週間にあわせ、「ウィズカレッジ’22 アンコンシャスバイアス（無意識の偏見）を探求しよう！～誰もがイキイキと活躍できる社会へ向けて～」をオンライン（Zoom）にて開催します。ぜひお申込みください。（次ページで紹介するアンコンシャス・バイアスがテーマです。）

【URL】 <https://logoform.jp/f/HvxiO>

【QRコード】




  
**アンコンシャス・バイアスを知っていますか？**
  


アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）とは、自分自身は気づいていない「ものの見方やとらえ方の歪みや偏り」をいいます。

アンコンシャス・バイアスは、その人の過去の経験や知識、価値観、信念をベースに認知や判断を自動的に行い、何気ない発言や行動として現れます。自分自身では意識しづらく、ゆがみや偏りがあるとは認識していないため、「無意識の偏見」と呼ばれます。

【日常の中のアンコンシャス・バイアスの例】

ステレオタイプ	人の属性をもとに先入観や固定概念で決めつけてしまう
正常性バイアス	問題があっても、「私は大丈夫」と思い込んでしまう
確証バイアス	自分の考えや経験則を正当化する情報ばかりを探してしまう
権威バイアス	権威のある人の言うことは、間違いのないと思い込む
集団同調性バイアス	周りと同じように行動しようとする

アンコンシャス・バイアスは人や組織に様々な影響を及ぼすことがあります。

人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成長の機会を失う、挑戦できなくなる</li> <li>・自分を過小評価する</li> <li>・遠慮がちになる</li> <li>・やる気がなくなる</li> <li>など</li> </ul>
組織	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーション不全・相互不信</li> <li>・ハラスメントの増加</li> <li>・個人や組織のパフォーマンスの低下</li> <li>・職場風土が悪くなる</li> <li>など</li> </ul>

アンコンシャス・バイアスを知り、気づき、対処することで影響を抑えることができます。この機会に自身が持つアンコンシャス・バイアスを考えてみましょう。


  
**学ぼう！セクシャルマイリティ**
  


ウィズレターでは 43 号よりセクシャルマイノリティ（LGBTQ 等）の記事を連載しています。今回は、プライド月間について説明します。

6 月は「プライド月間」と呼ばれ、セクシャルマイノリティに関する様々な活動が行われます。1969 年の 6 月末にアメリカで初めて大きく報道されたセクシャルマイノリティ抑圧への抵抗運動である「ストーンウォール事件」が起こったことから、6 月を「プライド月間」と位置付けるようになりました。

月間中は NPO などの当事者団体・支援者団体はもちろん、企業も活発なキャンペーンを行っています。町中を見渡してみたら、セクシャルマイノリティのシンボルの 6 色の虹が至る所にあるかもしれません。ぜひ探してみてください。